

男の手仕事

メンテナンス・マニュアル

キーワードは
「自分でやる!」

全**20**カテゴリー

改訂版

- デニムの正しい扱い方 ◦
- 革ジャンの汚れ落とし ◦
- ワークブーツの皮革 ◦
- 愛犬のグルーミング ◦
- デジタルカメラの掃除方法 ◦
- クルマ、バイクの洗車 ◦
- 正しいテントの畳み方 ◦
- スピーカーをきれいにする ◦
- ラジコン、ミニカーの日常ケア ◦

その道のプロが推奨する
愛用品の
お手入れの
徹底解説。手順を

レザー ストラップ編

メンテ難易度

★★★★★

text/J.Kawamura 川村 淳
 photo/T.Yamanishi 山西隆則

Q. 革バンドの寿命を長くする方法はありますか？

A

日常のケアと休息で寿命が延びますが定期的に交換も必要。

レザーストラップは消耗が激しく、寿命が短いのが玉にキズ。手首まわりは特に汗をかきやすいので汗ジミや色落ちしやすく、つけ外しを繰り返すことで革ベルト自体も傷みが早い。時計を外した時は乾いた布などで拭き取り、革をクリームなどで保湿して保管、連続の使用を避けるのが長持ちさせるコツ。とはいえ、1年から長くても2年の間に交換するのがベター。また、複数のストラップをローテーションで使い分けるのもオススメだ。

今回のメンテ Tool



革の汚れ落としと保湿用に、トリートメント効果のあるレザークリームを用意。バンドの交換用にバネ棒外しとドライバーも使用する。

Spot



スイートロード
 神奈川県川崎市幸区南幸町2-21
 シノックスプラザ101・102
 TEL044-544-8177
<http://www.sweetroad.com/>



Before

新しい革バンドに交換する。

使用中の革バンドをメンテする。

バネ棒外して革バンドを取り外す。

バンドについたホコリや汚れを除去。



↑ステンレススチールと同じ要領で革バンドははずす。この時計は横穴がないため、すき間に工具の先端を差し込む

↑ベルトのステッチや穴部分にたまりやすいホコリや汚れを、歯ブラシなどを使ってブラッシングし、払い落とししておく

バネを縮めてずらすと外れる。

バンドを外し作業しやすく。



↑バネ棒外しをすき間に差し込み、バネ棒の伸縮部分を縮めたら、バンドをずらせばカンタンに外すことができる

↑保湿クリームを塗りこむ前に、レザーストラップを外しておくとして作業しやすい。クリームを柔らかい布などに取る

すでに革の表面が変色気味。夏場は特に汗染みができやすく悪臭の元にもなりかねないので、思い切って交換しよう

クリームで革バンドを保湿。



After

←取り外したバネ棒を新しい革バンドの穴に通し、外す工程と逆に作業すれば交換OK。1年に1回、秋の交換がオススメ

↑クリームを全体に薄くのばしながら塗りこむ。塗り終えたらブラッシングで艶を出し、1日通気のいい場所で休めよう

要人推奨メンテのキモ！

3ポイント

1 革バンドに保湿を与える。

2 同じ時計の連続使用を避ける。

3 ストラップを何本か使い分ける。



スイートロード
 杉田英史さん

30代になってからレザーストラップのよさを実感。現在はアンティークのロレックスをレザーストラップに変更して装着している